

県立工業技術センター研究課題評価シート【平成 25 年度】

[終了報告 (外部競争資金)]

No.	研究課題名	研究の概要 研究の成果	提案機関へのアドバイス
	主担当部署		
	研究期間		
5	<p>固体酸化物形燃料電池の中温作動を可能にするアパタイト型ランタンシリケート電解質膜の作製技術</p> <hr/> <p>材料・分析技術部</p> <hr/> <p>平成 24 年度 (1 年間)</p>	<p>ランタンシリケートペースト膜の作製条件を検討し、緻密な電解質膜を作製した。また、電解質膜作製条件の最適化と正極の微粒子化により、発電出力の目標値「作動温度 600℃で 50mWcm⁻²以上」を達成した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すばらしい成果を出している。 ・目標発電力の達成と耐久性の課題を解決し、実用化を期待する。 ・実用化、製品化にはさらなる研究開発が必要と考えられるが、成果が上がることを期待する。 ・将来的には、システム全体として共同研究開発が必要である。 ・レアメタルを用いる必要がないという効果もアピールした方がよいのではないか。 ・知的財産を獲得できるように努力してもらいたい。